



幼稚園だより 10月号

令和4年9月30日

中央区立豊海幼稚園 03 (3533) 0725

HP <http://www.chuo-kyu.ed.jp/~toyomi-kg/>

教育目標

- げんきな子
- やさしい子
- がんばれる子

<10月 スポーツの秋>

園長 山口 晃司

今年は、台風の接近に幾度となく対応を迫られる状況になっていますが、少しずつ秋らしい爽やかな風も吹くようになってきました。心地よい風や陽光もあり、今の時期は「スポーツの秋」とも言われます。1964年に開催された東京オリンピックにちなんで、「体育の日」の祝日ができたことと関係しているそうです。

さて、新型コロナウイルス感染症が拡大して以来、今年度は初めて屋外で行う「運動遊びの会」を10月8日(土)に計画しています。感染対策を徹底するため、学年毎の3部制、保護者の参観は各家庭2名といたしますが、従来の「運動会」で行っていた、「かけっこ(年長組はリレー)、リズム表現」そして親子競技を実施していきます。今できることを工夫し、実施方法は違えども従来の「運動会」の内容が経験できるようにしていきます。屋外で実施するのは、令和元年以来ですので、子どもたちも教職員の中でも初めての経験という状況です。この「運動遊びの会」に向けて、プール納め後の9月下旬より各学年とも様々な取組を行っています。特に、子どもたちの気持ちが高まり、仲間とのやりとりが日に日に深まってきている年長組のリレーを見ていると、取り組み始めた頃は、自分が走ることに集中することが精一杯であった姿が、繰り返し行う中で、仲間の存在、対戦相手の状況、さらに自分の走力に気づき、ただ勝ち負けに捕らわれるのではなく、勝った、負けた原因は何だったのか等、悔し涙を流し、次に向かってどう自分なりに頑張るか、どのように仲間と協力するかを考えている姿が見られます。これらの経験が幼児期の学びにつながっているのです。各学年とも、発達に応じた多様な経験をしています。「運動遊びの会」当日は、保護者の皆様も一緒に楽しみ、我が子へのエールをお願いします。そのためにも、元気に活動できるよう毎日の体調管理、生活リズムを整える等、ご理解ご協力よろしくをお願いします。

<子どもたちの安全な行動は、大人の態度・行動が基>

先月末に、幼稚園PTA 園外・小学校PTA 校外、中央区環境土木部、東京都第一建設事務所、月島警察署との地域パトロールに同行しました。月島警察署からは、「幼児の目線・視野で信号機を見て自分で安全を確かめるには、ほとんど上を向いて歩かないと見えない状態である。そのため、大人が手をつないで安全を確保することが必然である」と指導をいただきました。中央区環境土木部からは、保護者である大人が、危険な遊びをしっかりと見て声を掛け注意をしていってほしい」との話を伺いました。詳しくは、PTAからのパトロールに関する報告を読んでいただきたいです。我々、保護者・大人の態度行動が子どもたちの行動に直結することを今一度考えていきましょう。

<各学年のねらいと主な活動>

年少組	年中組	年長組
○生活に必要なことが分かり、自分からしようとする。 ○自分のやりたい遊びを繰り返し楽しむ。 ○教師や友達と一緒に伸び伸びと体を動かすことを楽しむ。 主な活動 ・鬼遊び「おおかみさん」 ・自然物を使った遊び ・絵の具を使った製作 ・歌「どんぐりころころ」 ・リズム「おもいものてんぷら」	○生活に必要なことに気付いて、自分から丁寧に行おうとする。 ○友達との関わりの中で自分の思ったことを言葉や動きで伝えたり、友達の思いを聞いたりする。 ○遊びのルールが分かり、みんなと一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 主な活動 ・鬼遊び「しっぽとり」(2チーム対抗) ・スクーター ・転がし中当て ・リズム「ディズニーたいそう」 ・歌「きのこ」	○自分の思ったこと、考えたことを相手に分かるように伝えたり、友達の考えを受け止めたりしながら、一緒に遊びや生活を進めていく楽しさを味わう。 ○学級の課題に向かって、自分の力を発揮したり、友達と一緒に力を合わせたりし、やり遂げた充実感を味わう。 主な活動 ・竹馬、縄とび ・木工遊び ・自然物を使った遊び ・歌「世界中の子どもたちが」(手話)

